

世界の港湾ニュース (2006. 3. 30)

1. 避難港についての意見書を CMI に提出

IAPH は、2 月 12-15 日に南アのケ - プタウンで開催された CMI (国際海事委員会) 会議に、避難港に関して意見書を提出しました。その内容は IAPH のウェブサイト (英文) でご覧になれます。下記をクリックしてください。

<http://www.iaphworldports.org/new/new.htm>

2. “ Ports & Harbors ” 3 月号主要記事

カバ - スト - リ - は、港湾関連企業の社会的責任について特集しています。

オ - プンフォ - ラムは、INTERCARGO の事務総長による、貨物の残留物に対する船舶・港湾の責任を取上げています。また、環境保全と荷役についても記事が載せられています。

5 月号では、浚渫とバルクタ - ミナルについて特集する予定です。皆様からの寄稿ならびにご意見をお待ちしております。

3. アジア・オセアニア地域会員会議

2 月 14-17 日、パキスタンのカラチにおいて、IAPH アジア・オセアニア地域会員会議がカラチ港湾局の主催により開催されました。20 ヶ国から 50 名の参加者を含む 300 名が参加するという盛会でした。会議の詳細は、“ Ports & Harbors ” の 3 月号に掲載されています。ポ - トフォ - ラムの講演内容は、カラチ港湾局のウェブサイトでご覧になれます。

4. アフリカ・ヨ - ロッパ地域会員会議

3 月 1 - 3 日、ラトビアのリガで、IAPH アフリカ・ヨ - ロッパ地域会議がリガ港湾局の主催により開催されました。16 ヶ国から約 70 名が参加しました。

会議の初日には、ラトビア運輸大臣 Ainars Slesers 氏が歓迎の言葉を述べ、また翌日の開会式では、ラトビア首相 Aigars Kalvitis 氏が基調講演を行ないました。会議の様子はホ - ムペ - ジでご覧になれます。下記をクリックしてください。

<http://www.iaphworldports.org/new/Riga2006.htm>

5. IAPH 常任理事選挙

IAPH では、アジア・オセアニア地域とアフリカ・ヨ - ロッパ地域の常任理事が各 1 名欠員になったので、それぞれの地域を担当する副会長 Datin O.C. Phang (マレーシア) と Mr. G. Ndua (ケニヤ) が、後任の選挙手続きをはじめています。選挙手続きは、まず候補者の推薦、その後推薦された者のなかからの選挙となります。推薦は全会員が出来ます。推薦終了後、各地区の理事の投票により決まります。

6. 新入会員

Incheon Port Authority (正会員)

Address: 7-241, 3Ga, Shinhungdong, Jungu, Incheon, KOREA

Telephone: 82-32-890-8184

Fax: 82-32-890-8066

E-mail: eylee87@icpa.or.kr

Website: <http://www.icpa.or.kr>

Representative: Shu, Jung-ho, President

Pakistan International Container Terminal Limited (PICT) (賛助会員)

Address: Business Plaza, Second Floor, Mumtaz Hassan Road, Karachi-74000,
PAKISTAN

Telephone: +92-21-2417933/2400450/2855701

Fax: +92-21-2400281/2414492

E-mail: info@pict.com.pk

Website: <http://www.pict.com.pk>

Representative: Haleem A. Siddiqui, Chairman

Nature of Business Activities: Container Terminal Operator